

飯塚市災害ボランティアセンター活動概況報告

7月6日(金)の「平成30年7月豪雨災害」により飯塚市では床上浸水338件、床下浸水296件などの住宅被害が発生しました。

7月7日(土)午前9時に飯塚市災害対策本部からの災害ボランティアセンター設置準備要請を受け、災害協定を締結している企業や飯塚市社会福祉法人地域公益活動連携協議会(21法人)への職員派遣照会、並びに被害状況を把握するために現地調査やボランティアに関する相談受付を行い、7月9日(月)午前10時に「飯塚市災害ボランティアセンター」を設置して具体的救援活動を開始しました。活動内容は下記のとおりです。

なお、徐々にボランティア派遣依頼が少なくなったことから、7月20日をもって災害ボランティアセンター業務を終了とし、今後は通常のボランティアセンター業務として必要な救援活動を継続することとしました。

1. ボランティア活動者数 7月10日(火)～20日(金)

のべ389名(受付者数326名)

飯塚市社福連 : 185名(11法人)57%

(穂波学園・特養いづか・つばき苑・笠松あんじゃ園・桂木とくのみ園・あかね園・和の里・特養はくりゅう園・特養天寿園・幸袋こども園・いずみ苑)

災害協定企業 : 61名(5事業所)19%

(きむら技建・NPO法人サカ工会・玉置・飯塚信用金庫・飯塚市青年会議所)

一般ボランティア : 36名11%

その他の団体 : 44名13%

(ダイナム・前田建設工業・日本九援隊)

2. ボランティア派遣件数 7月10日(火)～20日(金)

39件(相談・調整業務を除く)

① 穎田地区 13件 ② 幸袋地区 20件 ③ 二瀬地区 4件

④ 鎮西地区 1件 ⑤ 菰田地区 1件

※支援要請は合計50件でしたが、自治会や親族、関係者の支援等により11件は取り下げられました。

3. 主な活動内容

高齢者や障がい者世帯など自助による対応が困難な方で、床上浸水等の被害に遭われた方に対する救援活動、およびボランティアに対するコーディネート活動を行いました。

① 現況確認

② 畳上げ

③ 家財道具の移動・片づけ

- ④ ゴミだし
- ⑤ 泥水の掻き出し
- ⑥ ボランティア登録及び保険の受付とコーディネート

4. 寄付者

今回の災害に際し、多くの皆様からご寄付をいただきました。ありがとうございました。

公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会様・・・・・・・・高圧洗浄機3台
 大塚製薬株式会社様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・清涼飲料水60箱
 株式会社山文様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・防塵マスク50枚
 堀川正行様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・帽子36個
 山本真理子様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ジュース等2箱
 杉本貴美子様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ジュース等2箱
 野見山修吉様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・金一封

5. 活動写真



災害ボランティアセンター玄関



電話受付



訪問調査



ボランティア受付



活動説明



活動①



活動②



活動③



活動④